

## 令和5年度「末広公民館地域フォーラム」の結果について

○日 時：令和5年10月26日(木) 10:00～11:10

○場 所：末広公民館研修室

○参加者：3人，末広公民館長

○内容要旨：

### 1 公民館の概要説明

- ・公民館長が資料1～3に沿って概要を説明。

### 2 意見交換

#### (1) 公民館事業の企画・運営について

##### (ア) 講座について

##### ①スマートフォンの活用

###### <意見>

- ・現状において，特に高齢者の課題となっているのはスマートフォンを使いこなせないこと。社会から取り残されている感じがする。
- ・最低限必要な操作方法をしっかりと習得させるため，少人数で実技を多くして，複数回の講座を実施すべきである。人数が多いと聞いて終わりという感じになる可能性がある。
- ・メーカーが違ってても基本操作は同じというが，スマートフォンにうとい人はそうは思わない。ソフトバンク，au，NTTドコモの3社ごとに講座をすべきである。

###### <回答>

- ・来年1月に市・長寿社会課主催でソフトバンク職員が講師の初心者向け講座がこの公民館で開催される予定である。
- ・今回の意見を踏まえて，各社と講座の実施に向け，内容等の協議を行っていききたい。

##### ②終活・相続

###### <意見>

- ・高齢者にとって，終活や相続問題なども差し迫った課題となっている。そのような講座を開催してほしい。

###### <回答>

- ・実施に向けて検討する。

##### ③末広・春光地区の歴史，文化に関する講座の開催について

- ・地域への愛着を育むため，地域の歴史や文化など，地域にこだわった講座や事業などの取組が必要ではないか。
- ・まずは地域の歴史や文化に詳しい人材の発掘から始めてはどうか。
- ・平成以降の近年の地域の歴史を残していくことも重要だと考える。

- ・この公民館には、過去の資料等を保管する展示室などのスペースを作るのは困難なようであるから、過去の資料等をデータで残すようにすればいかがか。

<回 答>

- ・地域の文化や歴史を後世に残していくのも公民館の役割の一つと認識している。郷土愛の育成を図るためにも地域ゆかりの講座は積極的に行っていきたい。
- ・平成14年に末広公民館と末広図書館の共催で「地域再発見講座」を開催した。そのときの関係者や地域の各市民委員会・各町内会で作成した記念誌などを参考に地域の歴史に詳しい方とコンタクトを取り、人材の発掘を行いたい。
- ・過去の資料についても、できる限りデータ化するなどして残していくことを検討していきたい。

(イ) 公民館フェスティバルについて

- ・ここ数年、新型コロナウイルスのため、公民館フェスティバルが行われていないが、各サークルの日ごろの活動の成果を地域住民等に発表する場として来年は実施してほしい。
- ・コロナ渦が収まっていなければ、規模を縮小するなど、そのときの状況に応じた形で開催してはどうか。

<回 答>

- ・次年度はフェスティバルの開催に向け、共催者である末広生涯学習団体連絡協議会及び各サークルと内容、形式など十分に話し合っていきたいと考えている。

(ウ) 講座・事業の周知方法について

<意 見>

- ・講座・事業の周知に地域の町内会を活用してはどうか。

<回 答>

- ・周知が必要と思われるものについては、末広・春光地域の各町内会に依頼を検討する。

(エ) 公民館の企画・運営について

①女性の意見の反映について

<意 見>

- ・公民館の利用者は圧倒的に女性が多いと聞いている。本日は男性ばかりだが、このような場に女性にも声を掛け、公民館の企画・運営に当たり女性の意見を聞き、反映させるべきである。

<回 答>

- ・フォーラムに限らず、日頃から利用者との対話に努めており、利用者の声を公民館の企画・運営に反映させようと努めている。次年度のフォーラムは女性の利用者等に参加を呼びかけたい。

② Wi-Fi 等のインターネット環境について

<意見>

- ・アンケートによるとインターネットを利用したいというのは20%であるが、各サークル、団体の利用など地域の拠点施設としては、インターネットに対応した環境は不可欠ではないか。

<回答>

- ・文部科学省の通知「公民館の設置及び運営に関する基準」が平成15年に改正され、地域住民の学習活動に資するようインターネットを通じた情報提供などにより幅広い学習情報の提供に努めるものとしてされていることも踏まえて地域の学習拠点としての環境整備に努めなければならないと考えている。

(2) 地域の課題について

<意見>

- ・地域を支えている町内会が高齢化してきている。役員のなり手も少なくなってきた。
- ・町内会員を増やすのも課題の一つである。
- ・町内会員を増やすためには、地域の活性化が不可欠である。

<回答>

- ・地域からより親しまれる公民館としていくため、地域団体や関係機関との対話に努め、地域課題の共有を図っていきたい。その中で共催事業などの実施を検討し、それが地域の活性化の一助となればと考えている。